

平成29年度

真狩村教育委員会の活動状況に
関する点検・評価報告書

平成31年2月

真狩村教育委員会

目 次

I 真狩村教育委員会の事務事業の点検・評価について	
1. 制度の概要及び目的P 1
2. 点検・評価の対象事業P 1
3. 点検・評価の方法P 1
4. 学識経験者の知見についてP 1
II 教育委員会の活動状況	
1. 教育委員会の開催P2
2. 教育委員会会議以外の活動	
(1)学校訪問P3
(2)調査・研修活動P3
(3)各種行事への参加P4
III 教育関係者の表彰P4
IV 平成29年度決算状況P6
V 学校教育の推進についてP7
VI 社会教育の推進P8
VII 社会教育施設の利用状況P9
○事務事業点検・評価調書	
No.1 学力向上対策事業P10
No.2 スクールカウンセラー事業の推進P11
No.3 特別支援教育推進事業P12
No.4 真狩高等学校生徒募集対策事業P13
No.5 地域に根ざした高校づくり事業P14
No.6 英語学習講師派遣事業P15
No.7 家庭教育事業P16
No.8 少年教育事業P17
No.9 青年・成人事業P18
No.10 高齢者教育事業P19
No.11 文化振興事業P20
No.12 伝統芸能の保存と継承事業P21
No.13 子どもたちの読書活動推進事業P22
No.14 体育・スポーツ振興事業(こども向け)P23
No.15 体育・スポーツ振興事業(一般)P24
No.16 生涯学習振興事業P25
No.17 まっかりスクールサポートセンター事業P26
No.18 公民館事業P27

I 真狩村教育委員会の事務事業の点検・評価について

1. 制度の概要及び目的

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律が一部改正(平成20年4月1日施行)され、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行状況について自ら点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表しなければならないこととなりました。

また、この点検・評価を行うに当り、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとされております。

この法律改正を受け、真狩村教育委員会では、効果的な教育行政を推進するとともに、村民の皆様に説明責任を果たし、信頼される教育行政の構築を目指してまいります。

【参考】

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む)を含む)の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2. 点検・評価の対象事業

点検・評価は、平成29年度教育行政執行方針及び重点推進項目に係る施策・事業結果を対象としております。

3. 点検・評価の方法

対象とした事業について「必要性」「事業の効果」「費用対効果」の観点から総合的に評価した上で、今後の方向性では「現状のまま継続」「改善のうえ継続」「事業を拡大」「事業を縮小」「休止を検討」「廃止を検討」に区別して明らかにしております。

また、評価については、自己評価にあわせ、外部評価を行い、事業に対するチェック体制を整備し、公平かつ広域性をもった評価報告としております。

4. 学識経験者の知見について

真狩村教育点検評価委員

氏名	役職
福田 恵子	真狩村社会教育委員長
本間 豊盛	真狩村文化財保護審議会長
印南 修	真狩村PTA連合会会長

II 教育委員会の活動状況

1. 教育委員会の開催

開催日	区分	議件	件名
平成29年 4月27日	定例	報告	教育行政報告
		議案	真狩村文化財保護審議会委員の選任について
			真狩村スポーツ推進委員の選任について
			真狩村社会教育中期計画策定委員会設置要綱の一部改正について
			第9期真狩村社会教育中期計画策定委員の選任について
			第9期真狩村社会教育中期計画策定に係る詰問について
		協議報告	平成29年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について
出席委員	春季学校訪問の日程調整について	4名	
平成29年 6月 6日	定例	報告	教育行政報告
		協議報告	真狩高校の運営について
			小学校修学旅行に係る助成について 平成29年度一般会計補正予算(教育関係)について
		出席委員	4名
平成29年 8月25日	定例	報告	教育行政報告
		議案	平成29年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果掲載について
			平成30年度から使用する小学校教科用図書の決定について
		協議報告	真狩高校の運営(生徒募集対策等)について
			英語教育の改革について
			真狩高校海外農業研修事業について 平成29年度一般会計補正予算(教育関係)について
出席委員	4名		
平成29年10月 2日	定例	報告	教育行政報告
		議案	委員長職務代理の選任について
			教育委員の議席決定について
		協議報告	平成29年度全国学力・学習状況調査の結果について
			平成29年度後志管内町村教育委員研修会について
			教育委員秋季学校訪問について Jアラート対応について
出席委員	4名		

開催日	区分	議件	件名
平成29年12月8日	定例	報告	教育行政報告
		議案	平成29年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について
		協議報告	真狩高校の運営について
			村民大運動会のあり方について
		出席委員	平成29年度一般会計補正予算(教育関係)について 3名
平成30年2月21日	定例	議案	平成30年教育行政執行方針について
			平成30年度小学校入学期日等の通知及び学校の指定について
			平成30年度中学校入学期日等の通知及び学校の指定について
			平成29年度真狩村スポーツ表彰者の決定について
		協議報告	平成30年度教育予算の概要について
			真狩高校の運営について
			体罰の実態把握アンケート調査の結果について
出席委員	平成29年度各学校卒業式及び平成30年度各学校の入学式の日程について 4名		
平成30年3月29日	定例	報告	教育行政報告
		議案	第9期真狩村社会教育中期計画について
			平成30年度学校給食費の決定について
			真狩村文化財保護審議会委員の選任について
		協議報告	平成30年度当初教職員の人事異動について
			平成29年度一般会計補正予算(教育関係)について
			平成30年度教職員辞令交付式について
出席委員	平成30年度各学校入学式について 4名		

2. 教育委員会議以外の活動

(1) 学校訪問

実施日	訪問校
平成29年6月27日	真狩小学校、御保内小学校、真狩中学校、真狩高等学校
平成29年11月21日	真狩小学校、御保内小学校、真狩中学校、真狩高等学校

(2) 調査・研修活動

実施日	内容
平成29年7月11日	全道教育委員大会(札幌市教育文化会館)
平成29年10月24日	後志管内教育委員研修会(余市町水明閣)

(3) 各種行事への参加

実施日	内 容
平成29年 4月 3日	教職員辞令交付
平成29年 4月 6日	御保内小学校、真狩小学校入学式
平成29年 4月 7日	真狩中学校入学式
平成29年 4月 11日	真狩高等学校入学式
平成29年 5月 29日	中学校校内体育大会
平成29年 6月 10日	真狩小学校運動会
平成29年 6月 11日	御保内小学校運動会
平成29年 7月 2日	村民大運動会
平成29年 7月 7日	村内小学生陸上大会
平成30年 1月 8日	成人式
平成30年 2月 26日	スポーツ表彰
平成30年 3月 1日	真狩高等学校卒業式
平成30年 3月 15日	真狩中学校卒業式
平成30年 3月 20日	真狩小学校卒業式
平成30年 3月 23日	御保内小学校卒業式

Ⅲ 教育関係者の表彰

【スポーツ部門】

表彰区分	氏名・団体名	主な実績
スポーツ賞	真狩高等学校男子バレー部	○第44回北海道高等学校定時制通信制バレーボール大会 準優勝 ○第44回全国高等学校定時制通信制バレーボール大会出場
	真狩高等学校女子バレー部	○第44回北海道高等学校定時制通信制バレーボール大会 準優勝 ○第44回全国高等学校定時制通信制バレーボール大会出場
	馬 渕 紘 人	○北海道中学校スキー大会クロスカンントリー男子フリー 第8位 ○同 男子クラシカル 第8位 ○北海道中学校スキー大会選考会ノルディック競技(後志大会) 男子クラシカル 第2位 ○同 男子フリー 第3位 ○後志中学校体育大会陸上男子3000m 優勝
スポーツ奨励賞	真狩村野球スポーツ少年団 真狩ハンターズ	○第33回北海道少年野球新人戦後志大会兼高山旗争奪少年野球大会準優勝
	真狩村バレーボール少年団	○第37回道新カップ道央大会 第3位 ○第37回道新カップ後志予選 優勝 ○第37回全日本バレーボール小学生大会 優勝 ○後志小学校バレーボール春季大会 第3位

スポーツ奨励賞	真狩中学校バレーボール部	○スポーツチャオカップ後志中学校バレーボール大会 準優勝 ○後志中学校春季バレーボール大会 女子第3位 ○全道中学校選抜バレーボールフェスティバル 女子第3位 ○後志南地区新人バレーボール大会 優勝
	小林 駿太	○第9回北海道ユース選手権第1戦 SLキッズ2 男子 優勝 ○第9回北海道ユース選手権第2戦 GSLキッズ2男子 第3位 ○スポーツハウスカップ決勝大会小学4年 男子組 第5位
	秋山 侑輝	○後志中学生春季バドミントン大会 男子ダブルス 第3位 ○後志中学生バドミントン大会 男子ダブルス 第3位
	印南 亜久里	○後志中学生春季バドミントン大会 男子ダブルス 第3位 ○後志中学生バドミントン大会 男子ダブルス 第3位 ○後志中学生バドミントン大会新人戦 男子シングルス 第2位

○平成29年度真狩村スポーツ表彰審議会(平成30年2月14日開催)

○平成29年度真狩村スポーツ表彰式(平成30年2月26日開催)

・5団体、4個人を表彰(上記による)

IV 平成29年度決算状況

(単位:円)

区 分	平成29年度決算額	平成28年度決算額	増 減
1. 教育総務費	42,609,011	22,092,211	20,516,800
(1)教育委員会費	1,324,408	1,389,800	△ 65,392
(2)教育委員会事務局費	14,508,042	15,166,788	△ 658,746
(3)スクールバス運行費	9,661,364	5,535,623	4,125,741
(4)教員住宅費	17,115,197	0	17,115,197
2. 小学校費	25,872,506	26,673,118	△ 800,612
(1)学校管理費	24,454,409	20,672,268	3,782,141
(2)維持修繕費	1,418,097	6,000,850	△ 4,582,753
3. 中学校費	23,036,568	49,357,258	△ 26,320,690
(1)学校管理費	18,935,218	20,736,529	△ 1,801,311
(2)維持修繕費	4,101,350	28,620,729	△ 24,519,379
4. 高等学校費	76,111,153	74,124,804	1,986,349
(1)学校管理費	28,186,143	27,388,513	797,630
(2)維持修繕費	1,711,688	1,190,427	521,261
(3)実験実習費	16,123,445	15,642,451	480,994
(4)寄宿舎費	30,089,877	29,903,413	186,464
5. 社会教育費	13,819,742	15,004,503	△ 1,184,761
(1)社会教育総務費	1,816,191	1,634,993	181,198
(2)社会教育振興費	268,857	374,830	△ 105,973
(3)公民館総務費	10,708,348	12,429,719	△ 1,721,371
(4)公民館事業費	780,042	216,793	563,249
(5)羊蹄ふるさと館運営費	174,740	268,601	△ 93,861
(6)学校支援地域本部事業費	71,564	79,567	△ 8,003
6. 保健体育費	43,279,307	47,879,959	△ 4,600,652
(1)給食センター運営費	37,804,913	42,245,112	△ 4,440,199
(2)体育振興費	4,338,575	4,547,181	△ 208,606
(3)学校衛生費	1,135,819	1,087,666	48,153
合 計(1+2+3+4+5+6)	224,728,287	235,131,853	△ 10,403,566

◎増減の要因

- ・教育総務費(スクーバス運転手賃金の増[非常勤職⇒臨時職]+教員住宅費新設による増)
- ・小学校費(御小事務職員増+教育ICT備品増+教員住宅費新設による減)の減
- ・中学校費(指導資料の減-教員住宅費新設による減)の減
- ・高等学校費(燃料費の増+校舎修繕の増)の減
- ・社会教育費(公民館施設修繕費)の減
- ・保健体育費(給食センター外壁改修工事)の減

V 学校教育の推進について

1. 小中学校教育

子ども達の「生きる力」「自ら学ぶ意欲」「自ら考え、判断を表現する力」を育むことを目標に教育を進めてまいりました。

学力向上に向けては、基礎・基本学力の定着、家庭における学習習慣の定着を図り、教育環境の整備に努めてまいりました。

2. 真狩村特別支援教育支援員の配置

普通学級に在籍していても生活や学習上において困難や改善が必要とされる児童・生徒に対して適切な指導や必要な支援を行うもので、小中校に各2名を配置しております。

個々の違いを認識しつつ、児童・生徒の教育ニーズを把握し、その持てる力を高め、いきいきと活躍できる共生社会の形成を図ってまいります。

3. 就学援助

小中学校に通学するうえで、経済的な理由のため、就学困難と認められる生活保護法に規定する「要保護者」及び「準養護保護者」に対して、就学援助をしております。

援助の種類としては、学用品費、通学用品費、校外活動費、体育実技用具費、新入学児童生徒学用品費、修学旅行費、クラブ活動費、生徒会費、PTA会費、学校給食費を支援しております。

4. 高等学校教育

農業における生産・流通・経営の多様化、安全な食料の供給など環境保全の必要性により、新たな時代の持続可能な農業を支える人材育成が強く求められる中、平成25年度に「有機農業コース」「野菜製菓コース」を開設し、農業の生産、食のスペシャリストを育成しております。

また、地域や関係機関と密接に連携した特色ある教育を展開し、農業を中核とした産業人の育成を図り、「地域に愛される高校づくり」を目指しております。

生徒募集については、小子化の進展により、管内はもとより、管外への中学校訪問、学校説明会、進路相談会、一日体験入学などひとりでも多くの生徒が入学していただくための対策にあわせ、保護者への負担軽減を図るため、交通費や各資格の受験料、海外研修などの助成を行い、志願者の確保に努め、管外入学者のために寮を開設し、体制を整備しております。

5. 学校給食及び食育の推進

児童生徒が安心して栄養バランスのとれた給食に努め、地場産品を使用した「食育」の推進を図っております。

また、アレルギーを持つ児童生徒に対しての指導、メニューの選択など食生活における管理・教育にも組んでおります。

老朽化した給食センターの施設、備品等の計画的な改修改善により、管理運用の充実を図っております。

6. 学校評価と教職員の評価

学校に運営に対する保護者の関心が高まっている中、これまでの活動、成果を自ら検証するため教職員による「自己評価」にあわせ、「学校関係者評価」を実施しております。

保護者からの信頼を高めるとともに、より一層の学校改善を推進してまいります。

7. 学校施設・設備の整備

児童生徒及び教職員が安心して学校生活を送れるよう計画的に施設の整備を図っております。

・学校校舎修繕 ・教員住宅改修、解体工事 ・教材購入など

VI 社会教育の推進

1. 生涯学習の推進

「生涯学習の村」宣言以来、人づくりを目標に、第8期真狩村社会教育中期計画と連動する中、生涯学習社会の構築に向け、地域における生涯学習活動の実践・普及・定着に努めております。

また、地区担当制を導入する中、地区との連携、情報の共有化など社会教育の推進を図っております。

2. 社会構造の変化と住民の要請に対応する社会教育の推進

少子高齢化の進展により、「地域の活力」が問われております。

住民の活動の場づくり、地区後継者の育成など学習条件の整備を図りつつ、多種多様な学習ニーズに対応し、各種講座・学級、公民館事業などの充実を図っております。

また、「まっかりスクールサポートセンター」を通じ、学校と地域の連携による学習機会、世代間交流を図るなど子ども達の健全育成に努めております。

さらには、真狩村子どもたちの読書推進委員会が中心となり、学校・地域・関係機関が一体となった取組みを行う中、読書活動を通じ、社会教育の推進を図っております。

3. 心豊かなライフスタイルを築く「生涯スポーツ社会」の推進

村民の健康増進、体力向上、交流や親睦を図るため、スポーツ活動を推進しております。

そのためには、村民一人ひとりがスポーツに関心と理解を深め、日常生活においてスポーツを行う習慣を養うとともに、環境の整備が必要とされております。

誰もが、気軽にスポーツに親しめるよう、各種スポーツ大会、スポーツ教室を開催し、生涯スポーツ社会に向けた取組みを推進しております。

4. 芸術・文化の振興

芸術・文化に触れ、親しみ、関わることは、心の豊かさをもたらし、豊かな感性と創造性を育み、地域の活性化を推進します。

多種多様なライフスタイルがある中で、ゆとりと潤いのある暮らしの充実に向け、様々な情報を発信し、村民の芸術文化の振興に努めております。

地域の自主的活動、文化団体協議会等への支援をはじめ、羊蹄ふるさと館の季節開館、文化財講座の開催など充実に向けた取組みを進めております。

また、本村の伝統芸能である「浦安の舞」「真狩祝い太鼓」においては、真狩高校「芸能部」により、引き継がれております。

VII 社会教育施設の利用状況(H29年度)

1. 公民館利用状況

室名	利用回数	利用人数
大ホール	124回	5,899人
会議室	134回	1,442人
和室	114回	1,022人
視聴覚室	58回	1,361人
調理室	55回	708人
婦人研修会	84回	478人
青年研修室	83回	622人
陶芸室	48回	217人
計	700回	11,749人

【参考】

年度	利用回数	利用人数
H26年度	679回	11,778人
H27年度	697回	12,511人
H28年度	746回	12,843人

2. 公民館図書室利用

区分	冊数等	備考
蔵書冊数	10,645冊	
購入冊数	431冊	
貸出冊数	3,721冊	
DVD閲覧者数	11人	
開館日数	306日	
インターネット利用者	2人	

【参考】貸出冊数

H28年度	H27年度	H26年度
3,655冊	3,906冊	4,125冊

3. 学校施設利用状況

施設名	使用人数	使用期間	使用回数	【参 考】			
				項目	H28年度	H27年度	H26年度
真狩小学校体育館	99人	通年	5回	使用人数	94人	271人	320人
				使用回数	6回	72回	80回
御保内小学校体育館	92人	通年	17回	使用人数	98人	129人	142人
				使用回数	17回	15回	13回
真狩中学校体育館	381人	通年	31回	使用人数	170人	329人	513人
				使用回数	17回	37回	65回
真狩高等学校体育館	1,735人	通年	156回	使用人数	1,515人	1,258人	1,612人
				使用回数	137回	137回	149回

4. 総合グラウンド利用状況

施設名	使用人数	使用期間	使用回数	【参 考】			
				項目	H28年度	H27年度	H26年度
総合グラウンド	799人	5月上旬 3月中旬	34回	使用人数	754人	609人	1,206人
				使用回数	52回	68回	82回

5. 村営プール利用状況

施設名	使用人数	使用期間	使用回数	【参 考】			
				項目	H28年度	H27年度	H26年度
村営プール	615	7月1日 8月31日	43回	使用人数	644人	638人	717人
				使用回数	41回	42回	49回

事務事業点検・評価調書

No.1

1. 事業名等

事業名	学力向上対策事業	所管	教育委員会
事業の目的	後志学力向上推進プロジェクトと連動した取組み		学校教育係
		予算科目	10教育費 2小学校費 3中学校費
			目節

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	①基礎・基本の定着 ・全国学力・学習状況調査の実施 ・ほっかいどうチャレンジテストの実施 ・長期休業中の勉強会 ・振り返り授業の実施など ②家庭での学習習慣の確立 ・家庭学習(宿題)・保護者への周知(テレビ・ゲーム等への指導)など		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
平成29年4月～平成30年3月	各小・中学校	0千円	

* 千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・全国学力・学習状況調査において、小・中学校ともに大部分が全道・全国平均を上回っている。 ・家庭での学習習慣、テレビ・ゲーム等の使用時間の課題もある。 ・弱点を克服すべき、課題・問題に取り組む。

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			

事務事業点検・評価調書

No.2

1. 事業名等

事業名	スクールカウンセラー推進事業	所管	教育委員会
事業の目的	スクールカウンセラーに来校してもらい不登校生徒・保護者・教職員に対する教育相談及び面談を行い、不登校問題に対応する。		学校教育係
		予算科目	10.教育費
		項	1.教育総務費
		目	2.教育委員会事務局費
		節	8.報償費

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	<p>・スクールカウンセラーに来校してもらい、生徒・保護者・教職員に対して、不登校・友人関係・こころの問題など諸問題に対する教育相談体制の充実を図る。</p> <p>*カウンセラー来校なし</p>		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
平成29年4月～平成30年3月		0千円	

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

<p>・現在、小中学校の児童生徒については、対象者はありませんが、こころの問題など教育相談を求める声がある。本事業では、中学校の保護者からの相談及び教諭に対する研修会を実施し、悩みを持つ生徒に対するアドバスを受け、日常の教育活動に資するものである。</p> <p>・近年、不登校まではいかないが、体の偏重、朝起きれず遅刻したりとこころの問題、生活習慣等の不調による数人の生徒の訴えがある。成長期、思春期など成長バランスによる身体的ものなのか、こころの問題か不明な点もあることから、保健室の充実、カウンセラーの定期的な要請など今後ますます増加が予測される課題の対応が必要と思われる。</p>
--

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			

事務事業点検・評価調書

No.3

1. 事業名等

事業名	特別支援教育推進事業	所管	教育委員会 学校教育係
事業の目的	・学習障害等の個別に支援が必要な児童生徒への学習支援のサポートを進める。	予算科目	10.教育費 2.小学校費 3.中学校費 1.学校管理費 7.賃金

*千円、未満四捨五入

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	<p>・対象児童、生徒の学習や集団行動等について必要な個別の支援を行うことにより、学級全体が安定し、安心して楽しい学習生活が送れるよう、特別教育支援員を配置する。</p> <p>*配置:小学校2名 中学校2名</p>		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
平成29年4月～平成30年3月		6,807千円	

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

<p>・支援員が、支援援助を行うことにより、対象児童、生徒が精神的に安定した中で、安心して楽しい学校生活を過ごすことができる。個別の支援を要する児童生徒は、今後も見込まれ、また普通学級から特別支援学級への教育措置変更を行った児童もいることから支援員の配置が必要である。</p> <p>・幼少期からの対応は重要であり、その児童生徒にとって、授業がわからない時点で学校生活は楽しく過ごすことはできず、そのことが学級全体に大きな影響をもたらす。成長過程において、小中学校での対応は、その児童生徒の将来、人生においても左右する重要な問題として認識することが必要である。あわせて、就学指導委員会など組織のあり方、範囲の拡大を検討し、平成30年度から教育支援委員会への組織改編を行う。</p>
--

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
(備考) 財政的な負担、支援員の人材不足が懸念される。				
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
(備考)				

事務事業点検・評価調書

No.4

1. 事業名等

事業名	真狩高等学校生徒募集対策事業	所 管	教育委員会
事業の目的	・真狩高等学校を志願する生徒の増加を図る		真狩高校
予 算 科 目	款	10.教育費	
	項	4.高等学校費	
	目	1.学校管理費	
	節	19.負担金、補助交付金	

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	・中学校訪問、学校説明会、進学相談会や一日体験入学を実施。 (学校訪問⇒管内8校、石狩25校 計2回実施)		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
平成29年4月～平成30年3月	教員延べ21人	408千円	

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

・生徒募集に向けて、学校訪問、説明会、一日体験入学、各種フェア参加により学校PRなど事業展開。(一日体験入学:38人 入学者数:27人) ・新たなコースを編成し、H25・26年と入学者が増員となったが、H27・28年は減少となった。要因としては、札幌近郊に同様な高校が開設しており、札幌圏からの生徒が減員。 ・寮生活での指導、育成については、札幌方面の中学校より一定の評価を受けており、今後においてもある程度の生徒数は見込める。近隣高校と競合していない製菓コースの生徒募集に重点を置くことが必要と思われる。通学助成など拡大を図る必要がある。
--

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
(備考) 高校存続に向けた対応を早急に進める。				
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
(備考)				

事務事業点検・評価調書

No.5

1. 事業名等

事業名	地域に根ざした高校づくり事業	所管	教育委員会 真狩高校
事業の目的	・地域や関係機関と密接に連携した特色ある教育を展開し、農業を中核とした産業人の育成を図る。また、作物栽培だけではなく、食品加工、調理などの技術を備え、販売にいたる6次産業化を踏まえ、系統的な学習活動を通じ、主体的・協動的に学び、自ら考え、判断して行動ができる人材の育成。	予算科目	⑩教育費 ④高等学校費 ①学校管理②維持修繕費 ③実験実習費

*千円、未満四捨五入

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	①販売会、即売会の開催 ・農産物、菓子(高校生カフェ「ラ・ミッカ」等)、多肉植物の販売 ②大豆100粒運動 ・栽培から生産、豆腐づくりを展開。豆腐マイスターの資格取得(1年生17名) ③イベントへの参加 ・各種イベントへの参加(産業まつり、読書まつり等ボランティア含む) ④文化伝統芸能の継承 ・郷土芸能「浦安の舞」の継承		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
平成29年4月～平成30年3月	真狩高校生(教職員含む)	44,221千円	

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

・地域の行事や地域活動に積極的参加し、地域に根ざし、地域に貢献できる村立高校としての期待と信頼に努めてきた。これからも地域に愛される高校を目指していく。 今後においては、村内一体的な事業を推進するため、小中高の連携事業を模索する。 また、即売会、学校開放講座の開設など住民との交流を通じ、さらなる連携を図っていく。 ・製菓衛生師 17名全員合格 ・全国米粉料理レシピコンテスト⇒優秀賞 ・高校生による牛乳類を使ったお菓子レシピ⇒奨励賞(セイコーマートで商品化) ・バレーボール(男女)全国大会出場

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			

事務事業点検・評価調書

No.6

1. 事業名等

事業名	英語学習講師派遣事業	所管	教育委員会
事業の目的	「外国人」講師を派遣し、村内の各学校における英語指導の充実を図る		学校教育係
予算科目	款	10.教育費	
	項	1.教育総務費	
	目	2.教育委員会事務局費	
	節	13.委託費	

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	・村内の各学校へ「外国人」講師を派遣し、担当教諭との連携による授業の実施や英語における年間指導計画の作成にあたっての助言・補助を行い、英語指導の充実・強化を図る。		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
平成29年4月～平成30年3月	各学校児童生徒及び教諭	5,657千円	

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

<p>「外国人」講師による授業により、児童生徒が外国人の話す英語に接することができ、外国の文化風習などの理解を深めることができた。また、小中高校において、より質の高い英語指導が行うことができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・真狩小学校 週2時間(5・6年各1時間)年間70時間 ・御保内小学校 週1時間(5・6年1時間)年間35時間 ・真狩中学校 週3時間(1・2・3学年)年間315時間(1学年105時間) ・真狩高等学校 週0.5時間(2週間1時間)年間14時間(各学年で均等) ・まっかり保育所 週2時間 年間96時間 ・英会話教室 週1時間 年間28時間(小学生低学年・高学年隔週) <p>・グローバル化する社会の中で、外国語の必要性は増大することが想定され、平成32年度改訂の小学校新学習指導要領では、5・6年週2時間、3・4年週1時間と授業対象・時数が拡大される。平成30年度からの移行措置期間中から、村内小学校では完全実施するため、さらなる拡充が必要である。</p>
--

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
(備考)外国人講師の増員に伴う財政的な懸念				
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
(備考)				

事務事業点検・評価調書

No.7

1. 事業名等

事業名	家庭教育事業	所管	教育委員会
事業の目的	親と子が触れ合うきっかけづくりや家庭教育に関する保護者等への情報提供を行い、家庭での教育の向上を図る		社会教育係
予算科目	款	10.教育費	
	項	2.社会教育振興費	
	目	4.公民館事業	
	節	8.報償費	

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	①ブックスタート事業(乳幼児健診時に絵本を2冊プレゼント及び読み聞かせ) ②家庭教育支援講座(新入学児童健康診断の際、家庭教育に関する講座開設)		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
①年4回 ②10月11日	①16組 ②12名	24千円	

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

①保健福祉部局、ボランティアとの連携により所期の目的を達成できた。 ②講師については後志教育局教育支援課に依頼。子育てや就学に関する理解、基本的な生活習慣の重要性の理解が深まった。 ※今後においても学校・地域・家庭が共通の課題認識とする中で、協力・連携が必要。また、相談体制の強化を図るため、関係機関の連携(教育委員会、住民課の関係係等)が必要。

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			

事務事業点検・評価調書

No.8

1. 事業名等

事業名	少年教育事業	所管	教育委員会
事業の目的	子どもの豊かな人間性を育み、生きる力や社会性の向上を図る。		社会教育係
予算科目	款	10.教育費	
	項	5.社会教育費	
	目	2.社会教育振興費	
	節	8.報償費 19.負担金補助	

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	①ジュニアリーダー研修 ②子ども英会話教室		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
①H29年7月27～28日	①1名(真狩中学校)	5千円	
②5月18日開校 12回開催	②23名(1～6年生)		

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

①子ども達の生きる力や社会性向上のため、ジュニアリーダーコース研修(道教委主催)に参加。 ②外国人との触れ合う中で、英会話をはじめ外国文化を学ぶことができた。 *今後、改訂される教育指導要領では、英語の教科が加わり、子ども達への教育としてますます重要となってくる。今後、多くの子ども達への参加を促す。
--

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			

事務事業点検・評価調書

No.9

1. 事業名等

事業名	青年・成人事業	所管	教育委員会 社会教育係
事業の目的	地域づくりの核となる人材育成と様々な学習の機会を提供し、青年・成人の学習意欲を高める。	予算科目	10.教育費 5.社会教育費 1.社会教育総務 2.社会教育振興費 8.報償費 19.負担金補助

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	①青年団体協議会への助成 ②高等学校学校開放講座(ラングドシャづくり、英会話) ③PTA連合会等への助成 ④成人式の開催		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
①H29年4月～H30年3月		100千円	合計 246千円
②H30年3月13・14日(2回)	村民17名	2千円	
①H29年4月～H30年3月		80千円	
④H30年1月8日	成人8名	64千円	

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

①異種業の青年との交流による連携が図れた。イベント等への参加あり。 ②地域に愛される真狩高校をめざし、特色を生かした講座が実施された。 ③小中高のPTAによる特色ある学校づくりへの連携強化が図れた。 ④村内外の成人が集い、ふるさと真狩村に対する愛着が図られた。
少子高齢化の進展により、各組織、団体の後継者が不足している。その育成は重要である。

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			

事務事業点検・評価調書

No.10

1. 事業名等

事業名	高齢者教育事業	所管	教育委員会 社会教育係
事業の目的	高齢者となっても、現代社会に適応する必要な教養と生活技術を習得し、多彩な能力を生かし、社会に参加し、生きがいのある人生とする。	予算科目	10.教育費 5.社会教育費 2.社会教育振興費 8.報償費 9.旅費 14.使用料、賃借料

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	桂長寿大学の設置 ①開校式(年間スケジュール・脳トレ・DVD鑑賞) ②視察研修(北海道博物館(江別市)、サッポロビール博物館(札幌市)) ③講演(「今から始めよう生前整理」「元気でいるために脳を守る・健康を守る」) ④開校式(ふりかえり)		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
①H29年6月13日	88名参加	130千円	
②H29年10月4日	31名参加(随同行2名)		
③H29年11月21日	92名参加		
③H30年1月16日	73名参加		
④H30年3月20日			

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

<p>事業運営については、企画段階から高齢者代表が参画。生きがい・友達づくり、教養の向上、自発的な活動(旅行)を促すの項目を重点に開催。多くの参加者あり。社会生活での知識の向上や生活に対する術を学んだことが感想として述べられていた。</p> <p>今後、ますます増大する高齢化社会を迎え、生きがいのある生活が送れようニーズの把握、社会問題となっている事件に対する知識の向上など推進していくことが重要。さらに、参加していない高齢者もおられることから、参加しやすい環境の整備について処置を講ずる必要がある。また、社会に参加できる環境づくりも検討課題である。</p>
--

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			

事務事業点検・評価調書

No.11

1. 事業名等

事業名	文化振興事業
事業の目的	心の豊かさを培うため、各種文化振興事業を実施し、創造豊かな地域文化を推進する。

所管	教育委員会 社会教育係
----	----------------

予算科目	款	10.教育費
	項	5.社会教育費
	目	1.社会教育総務費 5.羊蹄ふるさと館運営費
	節	8.報償費9.需用費12.役務費

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	①書道講習会 ②文化交流事業(総合文化祭、芸能発表会⇒主催:文化団体協議会) ③文化財講座 ④文化団体協議会への助成 ⑤羊蹄ふるさと館の開館(時期により開館)	
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算
①H30年1月9日	14名参加(講師8名)	515千円
②H29年10月28～29日(文化祭)		
②H30年2月18日(芸能発表大会)		
③H29年11月24日	34名参加	
④H29年4月～H30年3月		
⑤H29年8月8～14日	村内外 241名来館	

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

<p>文化・芸術を見て、触れ、親しむ機会の創出、さらには発表を通して生涯学習意欲の向上に努めた。また、真狩村の歴史や足跡を学ぶことにより、郷土愛を深めた。</p> <p>個人の価値観、多種多様なニーズの中、文化団体、サークル組織の会員数の減、高齢化による後継者の育成が重要課題と思われる。また、ふるさと館の開館など有効活用を図る検討が必要。文化・芸術に親しむ環境づくりなど推進していく。</p>

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			

事務事業点検・評価調書

No.12

1. 事業名等

事業名	伝統芸能の保存と継承事業	所管	教育委員会 社会教育係
事業の目的	伝統芸能を保存・継承し、村民の伝統芸能に関する理解を深めるとともに、郷土に対する意識を深める。	予算科目	10.教育費 5.社会教育費 1.社会教育総務費 19.負担金補助、交付金

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	各団体への助成(祝い太鼓保存会、浦安の舞保存会) (赤坂奴活動実態なし。) ・祝い太鼓については、休部中		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
・9月1・2日 ・2月18日	指導者、生徒(4名)	50千円	

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

<p>現在、真狩高校郷土部により、伝統芸能は引き継がれ、神社祭、お祭り、芸能発表会に出演。保存会として、活動しているのは、浦安の舞保存会のみで、若手指導者・高校生により受け継がれている。</p> <p>継承に向けては、活動の中心となるリーダーの存在、後継者の育成が重要。さらには伝統芸能の保存に対する村全体の意識の高揚、バックアップ体制の確立など検討事項と思われる。また、後継者となる人の誇りと榮譽の確立は必要な要件として考える。</p>

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input checked="" type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			

事務事業点検・評価調書

No.13

1. 事業名等

事業名	子どもたちの読書活動推進事業
事業の目的	子どもたちが読書に親しむきっかけや地域全体で読書活動の定着を図る。

所管	教育委員会
	社会教育係

予算科目	款	10.教育費
	項	2.社会教育費
	目	3.公民館総務費
	節	4.公民館事業費

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	①公民館図書室の運営 ②読書関連イベントの開催(読書推進月間・ミニイベント) ③おはなし会の開催 ④学校等への配本事業 ⑤子どもたちの読書活動推進委員会の活動		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
①H29年4月～H30年3月		1,847千円	
②H29年11月9日～12月7日	191名(イベント時)		
③H29年4月～H30年3月			
④H29年4月～H30年3月			
⑤H29年4月～H30年3月			

* 千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

<p>読書推進委員をはじめ、多くのボランティアの協力を得て、読書の普及促進が図れた。特に推進委員、ボランティアの独自の活動も行われており、住民主体の読書推進に向けた体制が構築されている。</p> <p>教育委員会としては、これら体制充実のため、活動が継続されるよう支援を行う。また、専門職員の配置、図書を購入等について住民からの要望もあり、改善を図るよう検討していく。</p>
--

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			

事務事業点検・評価調書

No.14

1. 事業名等

事業名	体育・スポーツ振興事業(こども向け)	所管	教育委員会 社会教育係
事業の目的	スポーツを通して、健康や体力づくりを促進し、あわせて交流・親睦を推進する。	予算科目	10.教育費 6.保健体育費 2.体育振興費

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	①水泳教室 ②卓球教室 ③スキー教室 ④小学生陸上大会 ⑤小学生卓球大会 ⑥スポーツ少年団本部への助成、各大会出場補助(全道大会以上出場)		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
①H29年8月1～3日	小学生52名参加	1,165千円	
②H29年9月28日	小学生37名参加		
③H30年1月15～16日	小学生45名参加		
④H29年7月7日	小学生92名参加		
⑤H29年10月5日	小学生41名参加(小3～5年生)		
⑥H29年4月～H30年3月			

* 千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

<p>各種スポーツ教室、大会を開催し、児童の体力向上と健康維持の促進を図り、健全育成に向けた取り組みを実施。</p> <p>大会出場補助については、全日本バレーボール少年団北海道大会、日本リトルシニア全国選抜野球大会、道新カップバレーボール少年団道央大会の出場に補助。</p> <p>スポーツ教室、大会の開催、スポーツ少年団活動には、多くの指導者が必要であり、人材確保に向けた取り組みが必要。さらには、継続して取り組むことができる環境整備が重要。</p>

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			

事務事業点検・評価調書

No.15

1. 事業名等

事業名	体育・スポーツ振興事業(一般)	所管	教育委員会 社会教育係
事業の目的	スポーツを通して、健康や体力づくりを促進し、あわせて交流・親睦を推進する。	予算科目	⑩教育費 ⑥保健体育費 ②体育振興

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	①南こぶ登山会 ②村民大運動会 ③細川たかし杯パークゴルフ大会 ④体力テスト ⑤体育館の一般開放事業 ⑥体育協会への助成		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
①H29年6月18日(日)	参加者28名	1,502千円	
②H29年7月2日(日)	村民		
③H29年8月19日(土)	村内外参加者114名		
④H29年12月5日(火)	村内参加者50名 (バレー少年団及び真中バレー部:ボランティア)		
⑤H29年4月～H30年3月	村民		

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

<p>村民を対象とした種々スポーツの振興、運動会、体力テスト等を開催。また、村内外者を対象したパークゴルフ大会を実施。さらに、多種多様な住民のニーズに対応した体育館の一般開放により各種、スポーツの推進に努めるとともに、交流・親睦を促進した。</p> <p>村民運動会について住民アンケートを行なった結果、第50回まで継続し、その後については検討するという方向性で決定。体力テストについては6月に小学生対象、12月に一般対象と年2回行なったため、大きな混雑もなくスムーズに実施することが出来た。</p>
--

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input type="checkbox"/> 必要 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			

事務事業点検・評価調書

No.16

1. 事業名等

事業名	生涯学習振興事業	所管	教育委員会
事業の目的	各地区の生涯学習会を組織し、村内全域で生涯学習の振興を図る		社会教育
予算科目	款	⑩教育費	
	項	⑤社会教育費	
	目	①社会教育総務費	
	節	②社会教育振興費	
			⑱負担金補助及び交付金

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	①生涯学習会への助成(バス助成含む) ②情報発信(生涯学習だより等)		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
H29年4月～H30年3月	各地区生涯学習会組織員	776千円	

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

<p>各地区生涯学習会単位で様々なイベントを実施。地域コミュニティの醸成に繋がっている。</p> <p>イベントのマンネリ化、参加者の減少等、個々会員の主体的な活動、意識の高揚が課題となっている。村からの積極的な学習情報の提供が必要。ただし、地域が主体となってふまねっと運動などの取組みも推進されており、これまでの成果として評価できる。</p>
--

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			

事務事業点検・評価調書

No.17

1. 事業名等

事業名	まっかりスクールサポートセンター事業	所管	教育委員会 社会教育係
事業の目的	・学校と家庭、地域が一体となった学校づくりを推進するため、学校と地域住民をつなぐネットワークづくりを進める。	予算科目	⑩教育費 ⑤社会教育費 ⑥学校支援地域本部事業

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	①スクールガードの活動(新入学時、夏・冬休み明け) ②読書活動(真小図書室整備、朝読読み聞かせ、絵本読み聞かせ) ③学習支援活動(羊蹄ふるさと館学習、真狩祝太鼓体験学習、浦安の舞体験学習) ④「子どもを守る110番の店」設置(協力依頼) ⑤実行委員会の開催		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
①年間15日活動	①延べ179名	72千円	
②年間28回(図書室整備)、14回(朝読)、1回(絵本)			
③総合的な学習(各1回)			
④村内事業所へ依頼	④11業者に協力依頼		
⑤7月19日、3月22日開催	⑤12名		

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・学校が必要とする支援活動に対し、地域と学校が一体となって活動の充実を図った。 ・一方、将来的にコミュニティスクール導入を見据え、学校と地域をつなぐコーディネーターの人材が必要。 ・まっかりマイスター(人材バンク)の整備、必要に応じた支援体制の確立が重要。 ・あわせて、事業の浸透性により、登録者の確保、人材育成とともに、学校が必要とする支援活動の充実を図る。

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			

事務事業点検・評価調書

No.18

1. 事業名等

事業名	公民館事業	所管	教育委員会 社会教育係
事業の目的	・村民の公民館としての機能を充実し、気軽に住民が集い、学びあえる場所の提供とともに、イベントを通し、交流を促進する。	予算科目	⑩教育費 ⑤社会教育費 ③公民館総務費 ④公民館事業費

2. 事業概要及び実施状況

事業概要	①公民館講座の開催(乳幼児期の子どもを理解する、元気であるために脳を守る) ②公民館設備の充実 ③図書室の整備・管理 ④各種会議、イベントの開催 ⑤放課後の子どもたちのたまり場		
事業実施期日	事業参加者数	事業費決算	
H29年4月～H30年3月	11,749人(各室使用者のみ)	11,424千円	

*千円、未満四捨五入

3. 事業の成果と課題と今後の方向性

<p>・誰でも気軽に立ち寄り、使用できる公民館を目標に、利用者の増大を目指し、推進を図ってきた。特に、高校と隣接しているため、学校行事に使用されているが、もっと多くの一般の方にも気軽に利用していただけるよう工夫が必要と考える。</p> <p>また、老朽化が進む中で、雨漏り、各システムの破損により大規模改修、交換の時期に来ている。</p>

4. 事業の評価

	必要性	事業の効果	費用対効果	今後の方向性
自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね有効 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			
外部評価	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 概ね必要 <input type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 有効 <input type="checkbox"/> 概ね有効 <input checked="" type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> 概ね効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 課題あり	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえ継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡大 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 休止を検討 <input type="checkbox"/> 廃止を検討
	(備考)			